

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成23年6月2日(2011.6.2)

【公表番号】特表2010-523249(P2010-523249A)  
 【公表日】平成22年7月15日(2010.7.15)  
 【年通号数】公開・登録公報2010-028  
 【出願番号】特願2010-502567(P2010-502567)  
 【国際特許分類】

A 6 1 B 5/117 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/10 3 2 2

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月11日(2011.4.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ある表面の上の潜在指紋を検出するための方法において、  
金属基板の全体にわたり一定の電位を与える工程と、  
前記金属基板の表面上の潜在指紋の少なくとも局部、部分、または全体に一致する位置  
において差動電荷密度を生成する工程と、

前記表面上の潜在指紋の少なくとも局部、部分、または全体に一致する位置に選択的に  
引き付けられ、あるいは、前記表面上の潜在指紋の少なくとも局部、部分、または全体と  
は一致しない位置から選択的に反発されるために、導電性粉末を含んでいる検出要素を配  
 備する工程と、

表面上の潜在指紋の少なくとも局部、部分、または全体を探索し、及び検出する工程と  
 からなる、ある表面の上の潜在指紋を検出するための方法。

【請求項 2】

前記差動電荷密度を生成する工程において、前記潜在指紋の少なくとも局部、部分、ま  
たは全体に一致する位置では、前記潜在指紋の少なくとも局部、部分、または全体とは一  
致しない位置よりも低い電荷密度が生成される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

2 . 5 k V の大きさの電場が加えられる、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記導電性粉末を前記潜在指紋の少なくとも局部、部分、または全体に一致する表面に  
引き付ける、請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 5】

前記導電性粉末に被覆されたセラミックビードからなる検出素子を使用することによっ  
 て、前記セラミックビードから前記導電性粉末の少なくとも一部が剥離し、及び前記潜在  
 指紋の少なくとも局部、部分、または全体に一致する表面に引き付けられることで、前記  
 潜在指紋を視認可能とさせる、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記導電性粉末をエアゾールスプレーを用いて前記表面に配備することによって、前記  
 潜在指紋の少なくとも局部、部分、または全体に一致する表面に前記導電性粉末を引き付  
 けて、前記潜在指紋を視認可能とさせる、請求項 4 に記載の方法。

**【請求項 7】**

前記エアゾールノズルに電位を与える工程をさらに備える、請求項 6 に記載の方法。

**【請求項 8】**

前記表面に結合させるために、前記導電性粉末を加熱する工程をさらに備える、請求項 1 ～ 7 のいずれか一項に記載の方法。

**【請求項 9】**

一定の表面に堆積した潜在指紋の少なくとも局部、部分、または全体を検出するための装置において、金属基板の全体にわたって電場を加えるための手段と、導電性粉末を含んでいる検出要素とを備え、前記導電性粉末は前記表面のうち前記潜在指紋の少なくとも局部、部分、または全体に一致する位置に選択的に引き付けられ、あるいは、前記一致する位置から反発力を受ける、装置。

**【請求項 10】**

電場を加えるための前記手段は電場を与えることによって、前記潜在指紋の少なくとも局部、部分、または全体に一致する位置では、当該位置を取り囲む領域よりも電荷密度を低くする、請求項 9 に記載の装置。

**【請求項 11】**

前記電場の大きさは 2 . 5 k V である、請求項 9 に記載の装置。

**【請求項 12】**

前記導電性粉末は前記潜在指紋の少なくとも局部、部分、または全体に一致する位置に引き付けられて、前記潜在指紋を視認可能とする、請求項 9 乃至 11 のいずれか一項に記載の装置。

**【請求項 13】**

前記検出要素は導電性粉末に被覆されたセラミックビードからなる、請求項 9 ～ 12 のいずれか一項に記載の装置。

**【請求項 14】**

前記導電性粉末は使用時に前記セラミックビードから剥離し、前記潜在指紋の少なくとも局部、部分、または全体に一致する位置に引き付けられることが可能となる、請求項 13 に記載の装置。

**【請求項 15】**

前記検出要素はエアゾールスプレーからなる、請求項 9 ～ 14 のいずれか一項に記載の装置。